

福祉の理想郷プランの集大成

名張市地域福祉教育総合支援システムの構築 (多機関協働による福祉や子育て、教育等の包括的支援体制) ～地域まるごと福祉・教育構想～

- ①名張市の庁内体制を整備し、行政の縦割りを解消。福祉子ども部内において包括的な相談・支援を行える態勢を整備し、現場からの情報集約や庁内での調整、政策としての反映を行う。
- ②複合的な生活課題を抱える対象者に対しワンストップ窓口で対応するため、「エリアディレクター（包括的相談員）（仮称）※」を配置し、地域包括支援センターの機能を強化。
※ 社会福祉士等の嘱託職員を予定。
- ③地域の課題を検討する各種会議（エリア会議）にエリアディレクターが積極的に関与し、エリアネットワークの強化を促進する。関係機関との協働・連携・調整・相談・ニーズの把握・情報提供等を支援することにより課題の解決策を検討する。

【“まちそのもの(全体) = 地域福祉教育総合支援システム”のまちづくり】

